

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公開番号】特開 2005-69211 (P2005-69211A)

【公開日】平成 17 年 3 月 17 日 (2005.3.17)

【年通号数】公開・登録公報 2005-011

【出願番号】特願 2003-336485 (P2003-336485)

【国際特許分類第 7 版】

F 0 2 M 27/04

F 0 2 M 35/10

// C 0 1 B 13/11

【 F I 】

F 0 2 M 27/04 C

F 0 2 M 35/10 3 1 1 Z

C 0 1 B 13/11 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 1 月 17 日 (2004.1.17)

【手続補正 2】

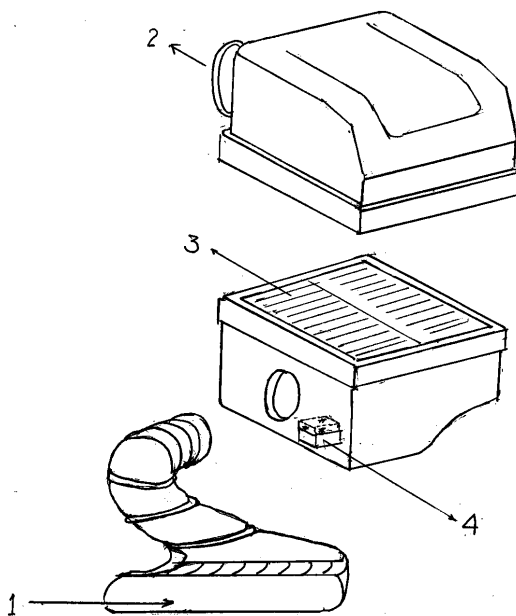
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】全図

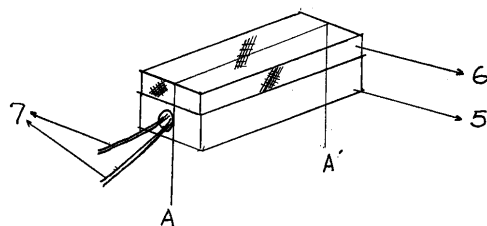
【補正方法】変更

【補正の内容】

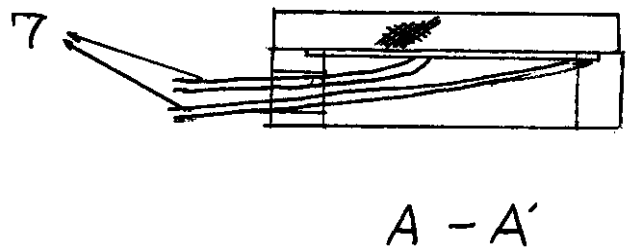
【図 1】



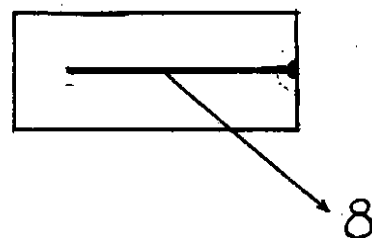
【図 2】



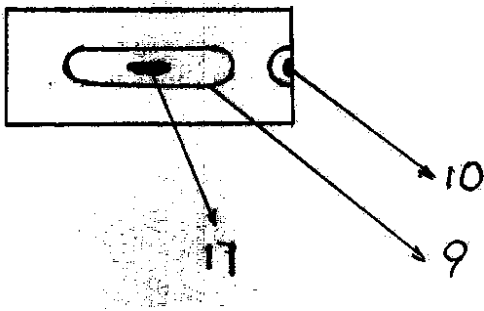
【図 3】



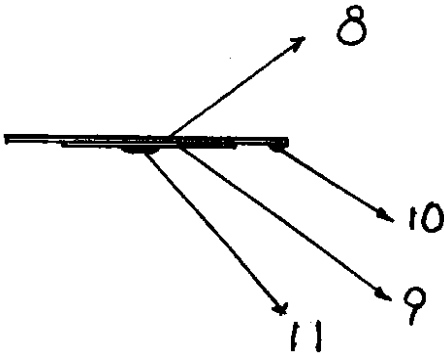
【図 4】



【 図 5 】



【 図 6 】



【 手続補正 3 】

【 補正対象書類名 】 明細書

【 補正対象項目名 】 符号の説明

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 符号の説明 】

図 1 の 1 は外気の吸入口、3 はエアフィルターで、4 のオゾン発生機で発生したオゾンと空気が混合し、2 の排出口からエンジン内部（シリンダー）へ吸引される。

図 2 は、オゾン発生機の外觀図であり、5 はオゾン発生板を収納するケースである。

6 は、オゾンガス通過のメッシュカバーで、図 3 はオゾン発生機の断面図である。

7 は、電源部と発生版を繋ぐ高圧ケーブルである。

図 4 はオゾン発生板の上面図、図 5 は、下面図であり、図 6 はそのオゾン発生板の断面図である。

8 は、プラスのタングステン電極、9 はマイナス電極、10・11 は、蒸着した接続部である。